

その家に関わるすべての人を幸せにする、これからの「古民家再生」

VINTAGE KITCHEN PRESENTS
古民家再生

N°3

2020
SUMMER

TAKE
FREE

Vintage Life



築120年、6代にわたり住み継がれる家。

茅葺屋根の時代から数えること
4回目となる今回の改修。

その土地やお住まいとの結びつきが、何世代もの永きにわたること
も少なくない、というのが、私たち
『ヴァンテージジ木こち』のお客
の特徴のひとつ。今回ご紹介させて
いただくM様ご一家もまた、そんな
ご家族ならではのエピソードを
語ってくださいました。

現在のご家族構成は、ご主人・娘様
ご夫婦・お孫様おふたりの5人家
族。この地で今も農業を営むご主人
は4代目、お孫さんの代で実に6代
目。もともとは茅葺屋根の家でし
た。私が10歳くらいの時でしょう
か、昭和32年ごろに瓦屋根に変えた
のが最初の改修の「はずです」と語
るご主人。その後、家の1/3を占め
ていた土間を板の間に変えたり、台
所を新しくしたりなどのリフォー
ムを経て、今回の大規模な改修は
4回目とのことです。

世代の違いを調整してくれた
プランナーとの出会い。

リノベーションのきっかけとなったのは、母屋でご主人と同居されていたご両親と奥棟が相次いでお亡くなりになってしまったこと。

「結婚してから敷地内の離れに住んでいたので、母家で父がひとりになってしまったタイミングで、同居することになりました。ただ私たちが夫婦が子どもと古い、という暮らしに不便なことも多い家だったので」と娘様(ご主人)、自分も歳を取り

ましたし、今までのようにはなかなか暮らせないだろうな、我を通してばかりというわけにはいかないだろうなと(苦笑)とその時の心境を振り返ってくださいます。

「ヴィンテージジ木こち」を選んだ理由について、「実は、いろいろなメーカーさんを見てまわったわけではなくて、笑、たまたま親戚の家で近くで、「ヴィンテージジ木こち」でリノベーションをしたお宅があったんです。家のつくりがすごく似ているから、見学会に行ってみたらとチラシを持ってきてくれたのが、直接のきっかけですね。そこで父にも声をかけて、いっしょに出かけました」と娘様。ただ担当のプランナーさんの話で、私たち夫婦はもちろん、父にも、とても響いたといいますか、「自身のご実

家もウチと同じ農家で、ご両親の農家住宅をリノベーションした話をしてくださって、それで父は心を開いたようなんです。ご主人も、知り合いに大工仲間もたくさんいますし、そこらに頼もつかも思っています。部分もあるんですけど、年齢的にもなかなか難しいなにより、ヴィンテージジ木こちさんの建物をいくつも見せていただいて、丁寧な仕事ぶりに信頼できると思ったのが大きかったですと語ります。

父のこだわりと娘のこだわり。果たして両立はできたのか。

しかし、リノベーションすると決めたものの、ご主人と娘様のイメージには大きな隔たりがありました。

「父は基本的には間取りは変えず、昔のままに残しておつくりもなかつたみたい。だけど、私たちとしては、プライベートな空間がないのはちょっとしんどい、と思っていました」と語る娘様。そんな時、プランナーさんが提案してくれたのが、いちばん日常のいい場所に家族みんなが集まるリビングを設けるプラン。これは目からウロコでした。そればかりか、デザインのアクセントとして、ところどころに書院格子や欄間を残してくださって、格子や欄間を覗いてくださって、かっこいい出しが残ったことで、父も納得してくれたのかな、と思えます(笑)。

リビングの開放感と
室内の暖かさに大満足。

さて、その出来上がりについてですが、「断然暮らしたくなり、そして断熱材も入れてもらったので、暑さも寒さも軽減されています。以前の家はとつても寒くて、父も歳を取って寒さに弱くなって、父も健康面でも安心ですね。漆喰も調湿効果を発揮しているように思います。梅雨時期(取材時6月)でもジメジメすることはありません。大満足の娘様、ママ友仲間が集まる場所ができたこともうれしいとのことでした。

ご主人からも、いろいろな建築関係の業者さんにも知り合いは多いんですが、「ヴィンテージジ木こち」の大工さんは、ほんとうに丁寧な仕事をしてくれました。さすがとお褒めのお言葉をいただきました。

またこれからリノベーションを考えている方へのアドバイスをうかがうだけですが、古いから、という理由だけで、すぐに壊して建て替えるというのではなく、昔の家でもいい家は維持してほしいですね。今の家の耐用年数は30年くらいになります。しっかりと造られた昔の家を改修することで、もっと長く保たせることができます。思うようにすよとご主人、それはまさに、私たちがヴィンテージジ木こちがめざす、これからの住まいのひとつつり方でもあるのです。



1. 床の間と書院格子を玄関ホール先の廊下に移設。高級旅館のような行末に。2. 8帖と10帖だったふたつの和室は、30帖超えの開放的なLDKへ。3. リビングを見渡す広々とした対面キッチン。4. 限られた職人しかできない伝統技術を駆使し、長屋門も改修。5. 必要な箇所は補修して、歴史的な外観は崩さず維持。



新旧の意匠が調和する、家族の歴史が息づく場に。

BEFORE

築120年の伝統工法で建てられた平屋の古民家。その時代時代に合わせて手を入れながら、大切に住み継いできた掛け替えのない家族の場所が、4度目の改修で鮮やかに生まれ変わります。さらに放棄されたまま壊れかけていた長屋門も、この機会に大規模な修繕に着手。まさに子孫へ受け継がれるであろう愛を取り戻しました。



イメージに残っているのは、初めて現場調査で建物を拝見した時、もちろん古きあつたんですが、元々がすごく立派で良い造りであることや、柱や梁などの材料も良いものを使っていることがすぐにはわかったのですね。自分としてもワクワクする気持ちが出てくることも、これは下手な提案はできないけど、かなり緊張したことを、ついこの間のことのように覚えてます。

プランをお出しする前に、何度か他の古民家の実例を見ていただくことで、実際のイメージを共有できたことがよかったですね。結果として、大幅に既存の間取りを変更する提案だったのですが、スムーズに進めることができましたと思います。

書院格子和開間は残したい、というご希望を承っていたものの、間取り上どうしても解体しなければならず、高級旅館をイメージした中廊下に移設する、という提案を受け入れていただけた度量の深さにも、感銘を受けました。

ストレートには表現をさらさないけれど、それぞれが思い合っている素敵なご家族でした。こういった方々のために仕事ができ、自分が、自分のやりがいであり、最大の喜びです。



担当者が語る・リノベーションここだけの話

印象に残っているのは、初めて現場調査で建物を拝見した時、もちろん古きあつたんですが、元々がすごく立派で良い造りであることや、柱や梁などの材料も良いものを使っていることがすぐにはわかったのですね。自分としてもワクワクする気持ちが出てくることも、これは下手な提案はできないけど、かなり緊張したことを、ついこの間のことのように覚えてます。

「リノベーション」の成功のヒミツ、見つかります。

失敗しない家づくりの秘訣は、できるだけたくさんの「リアル」な情報に触れること。
『ヴァンテージ木こち』では、そのためのさまざまなイベントもご用意しています。

[完全予約制・各日限定5組]

『ヴァンテージ木こち』完成見学会

開催予定：6月上旬(八千代市)・7月上旬(船橋市)

『ヴァンテージ木こち』がリノベーションを手掛けたお住まいを見学できるイベントです。施主様のご厚意による、またとない貴重な機会。ぜひご参加ください!

○開催場所・開催時間等、お問い合わせ・ご予約はこちらまで

☎0120-210-341

上記フリーダイヤルで

7# (リノベーション・リフォーム)でお呼び出してください。



[オンラインでも相談可能!まずはお電話を!]

「古民家・空き家活用」無料相談会

@津田沼モデルハウス or ユーカリが丘店

古民家をリフォームしたい・売りたい・費用を知りたい・次の世代に引き継ぎたい(相続・贈与)など、古民家と空き家に関するお悩みごと、お気軽にご相談ください!

○開催場所・開催時間等、お問い合わせ・ご予約はこちらまで

☎0120-210-341

上記フリーダイヤルで

7# (リノベーション・リフォーム)でお呼び出してください。



新型コロナウイルス感染症の状況により、お客様・スタッフの安全を最優先とし、イベント開催を見合わせる場合があります。開催日等の詳細につきましては、随時お問い合わせください。

「入母屋珈琲オリジナルブレンド豆」販売中!

『ヴァンテージ木こち』ユーカリが丘店の敷地内に建つ、築約40年の日本家屋をフルリノベーションしたカフェ「入母屋珈琲」。おかげさまで1月のオープン以来、たくさんのお客様にご利用いただいています。なかでも、当店こだわりのオリジナルコーヒーは大好評!お客様からの「豆でも買えたらいいの!」というお声にお応えて、「入母屋珈琲オリジナルブレンド」を店内で販売しています。お好みに合わせて挽き具合を調整できる「ホールビーンズ」のほか、ドリップするだけのお手軽な「パウダータイプ」でもご提供いたします。また、ティーバッグ感覚で簡単に本格コーヒーが楽しめる「コーヒーチャップチャップ」もなかなかの評判です。ぜひ一度お試しください!



「オリジナルブレンドコーヒー豆」100g/¥980・200g/¥1,540
「コーヒーチャップチャップ」5個入り/¥1,100 ※価格はすべて税込



「入母屋珈琲」の最新情報は、Facebook・Instagramでチェック!



〒285-0854 千葉県佐倉市上座1238-1
営業時間/11:30~23:00
※日曜日と連休を除く日8:00クローズ
定休日/水曜日 TEL/043-308-4803

『入母屋珈琲』では現在、緊急事態宣言発令に伴い営業を自粛しております。営業再開につきましてはHP及び公式 SNSにて発信いたします。



入母屋珈琲
IRIMOYA COFFEE

故き良き住まいを、現代に。そして未来に。
『ヴァンテージ木こち』が実現します。

大切な思い出が詰まった家に住み続けたい、持続可能な社会に貢献したいといったニーズに応えるのが「住宅再生」、つまり「リノベーション」。古くなった住宅を取り壊すのではなく、新たな工夫を加えて蘇らせること。そして、時を経ることで生まれる美しさを愛しみながら暮らすこと。それはきっと、本物の価値がわかる世代に向けた、費沢な住まいになるはずです。「古民家・空き家活用の可能性を追求し、社会のマインドを変え、お客様の心と暮らしを豊かにし続ける」こと。それが、私たち「ヴァンテージ木こち」のミッションです。

◎住宅再生専門店
ヴァンテージ木こち

津田沼・モデルハウス「輪家RINKA」

〒274-0825 船橋市前原西3-18-10

営業時間/9:00~17:00

定休日/水曜日・日曜日・祝日



◎住宅再生専門店
ヴァンテージ木こち

ユーカリが丘店

〒285-0854 佐倉市上座1238-1

営業時間/9:00~17:00

定休日/日曜日



現在、ご来店はお電話による完全予約制とさせていただきます。☎0120-210-341 左記フリーダイヤルで7# (リノベーション・リフォーム)でお呼び出してください。

「リフォーム」ではなく、「住宅再生」という選択。「住宅再生専門店ヴァンテージ木こち」にお任せください。

住宅再生専門店
ヴァンテージ木こち

ヴァンテージ木こち 検索
http://www.vintage-kicocochi.com/

Facebook
Instagramでも
情報発信中!



Produced by
一軒家オカムラホーム
株式会社オカムラホーム 創業2009年
国土交通大臣指定 国土交通省
国土政策推進事業 国土政策推進基金
国土政策推進基金助成事業
国土政策推進基金助成事業
国土政策推進基金助成事業